

## 創立 80 周年を迎え、さらに進化する 100 年企業を目指し新たな公式キャラクター 「バン B (バンビー) くん」誕生！ イベント・放送・ゴルフ業界に新たな風を

イベントの企画・運営・制作をおこなうバンセイ株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：上田浩太郎以下、当社）は、1943 年にその前身である萬世建設工業株式会社として誕生し、1973 年に分離独立して萬世放送施設株式会社（現：バンセイ株式会社）を発足させ、2023 年 10 月、グループ創立 80 周年を迎えました。

バンセイグループが一堂に会した 80 周年記念式典では、先人たちの功績をたたえつつ、次の 100 周年に向けて決意を新たにし、さらに進化する姿勢を打ち出しました。

そしてその象徴として新たな公式キャラクター「バン B (バンビー) くん」を発表。6 月 4 日(火)より HP に公開され、今後広報活動や情報発信を行い、愛されるシンボルキャラクターとなるように日々活動を行ってまいります。



80 周年式典での集合写真

### テレビジョン黎明期を陰で支えたバンセイ 現在はイベントをトータルでプロデュース

創業は、代表取締役社長の祖父である上田浩が立ち上げ、1943 年（昭和 18 年）に東京都中央区に誕生しました。当初は、建設工事などが主でしたが、その後、NHK の開局と同時に修繕工事などを手掛け、やがて放送中継用のタワーなどを請け負うことになりました。1973 年に分社化し、テレビ中継用カメラ台等の放送関連施設を中心に事業を展開。現在では全ての民放各局から業務を請け負い、放送業界での地位を確立させてきました。そして、日本で行われた様々な国際スポーツ大会なども幅広く手掛け、歴史に残る瞬間を陰ながらサポートし、今を迎えています。



1957 年当時のテレビ中継



競技場での放送施設

バンセイ株式会社に社名変更してからは、イベントの企画・制作・運営等、事業を拡大しており、現在では国内のスポーツ大会を中心に、イベントをトータルでプロデュースしています。

また、ゴルフのトーナメント会場の設計・制作も手掛ける当社は、提供するのみならず、自社でシミュレーションゴルフの店舗を開設するなど、日本のゴルフ業界を盛り上げたいという想いから、ゴルフに対する様々なサポートも行っています。

## 自社のデザイナーが企画・デザイン！新公式キャラクター「バン B くん」

100年企業に向け、活動の場を広げ、事業拡大を目指すべく、新公式キャラクター「バン B くん」が誕生。新公式キャラクター「バン B くん」は、当社の設計・デザイン部で活躍する自社のデザイナーが生み出した。

バンセイグループ創立 80 周年を迎え、社長の交代と同時に会社ロゴも一新されました。そして今まで無かった新しい取り組みとして公式キャラクターを生み出し、今後広報活動を上げていく牽引役として活躍していきます。

バン B くん  
バン

バンセイ始まって以来の広報部員  
変な口癖があるが、けっこう真面目  
何にでも首を突っ込むタイプ…。

### PROFILE

**経歴** こんなカオでも新人です

**所属** 広報部

**性格** 見た目に反して、慎重派

**得意なこと** いろいろな写真を撮ったり、現場が好き

**趣味** SNS

公開アカウントにしようかな…？

**一言** バンセイのいいところを、いろいろと紹介したいバン。  
はやくみんなと仲良くしたいバン。



## 開発担当者の声

開発テーマは「キモカワ」です。このキモとカワのバランスが一番難しかったです。何体もスケッチを作成し試行錯誤したのですが、気付くとキモに寄りすぎていたり、カワいくなりすぎたり・・・その落としどころを探るのに一番苦労しました。

最終的にヒントになったのは、単純に名前です。バンセイの「バン」と「B」を組み合わせバンビ（鹿）をモチーフに愛嬌のあるフォルムを作成することができました。

今回のキャラクター開発など、立場の違いや地位の優劣に左右されず、重要な仕事を任せてもらえる風通しの良い会社だと感じています。（設計・デザイン部 K・K）

## 代表メッセージ ～100年企業に向けて～

私共バンセイグループは1943年（昭和18年）の創業以来、おかげさまで80周年を迎えることができました。昭和・平成と激動の時を経て、幾多の困難を乗り越え節目の年を迎えることができましたのも、ひとえに全てのステークホルダーの皆様の多大なるご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

バンセイグループはこれからも様々なイベントを通じて社会に貢献し、夢と希望と感動を追い求めてまいります。過去の成功や現状に甘んじることなく100年企業に向けグループ一丸となり、更なる成長を目指して参りますので、今後ともご愛顧くださいますようお願い申し上げます。（代表取締役社長 上田浩太郎）